

令和4年2月定例教育委員会会議録

令和4年2月1日 定例熊谷市教育委員会を熊谷市役所3階303会議室に招集する。

○ 出席者

野原 晃、大石 聡一、加藤 道子、松島 佳代子、齋藤 洪太

○ 出席事務局

教育次長	鯨井 敏朗
教育総務課長	長谷川 和博
学校教育課長	爪川 由美子
社会教育課長	三友 孝二
文化センター所長	森田 安彦
教育総務課副課長	浅見 弘江
教育総務課主任	吉場 美和

13時30分 2月定例教育委員会開会

教育長から、令和4年2月定例熊谷市教育委員会の開会の宣言があった。

教育長から、傍聴希望者がいないことの確認があった。

1月定例教育委員会の会議録については、出席委員全員の承認を得た。

教育長が、本日の会議の会議録の署名人に、齋藤委員を指名した。

日程第1（報告第2－1号）寄附申出について

教育総務課長から、令和3年12月11日から令和4年1月10日までに、ふるさと納税で「熊谷教育の推進のため」として、12件、計189万6千円と、匿名の方から現金500万円の寄附申出があったとの報告があった。

日程第1（報告第2－2号）2月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、今後の日程として、2月25日に3月定例教育委員会、3月31日に、学校教職員退職者感謝状贈呈式と3月臨時教育委員会、翌4月1日に、学校教職員辞令伝達式と4月定例教育委員会が行われるとの説明があった。

日程第1（報告第2－3号）令和4年熊谷市成人式について

社会教育課長から、1月9日に開催された成人式の出席状況について、集計結果が報告された。新成人の対象者数1,844人のうち、出席者数は1,461人、出席率は79.23%で、直近10年間で出席率が一番高かったとの報告があっ

た。

また、式典当日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、来賓の縮小やアトラクションの中止、記念撮影用の立看板の増設等の対策を行ったことが報告された。

日程第2（議案第4号）熊谷市立図書館条例施行規則の一部を改正する規則

文化センター所長から、本議案は、利用者からの要望を受け、CDやビデオ等の視聴覚資料の貸出数を、1人2点以内から3点以内に変更するもので、図書館の貸出システムの更改が令和4年3月1日に予定されていることから、施行日についても令和4年3月1日を予定しているとの説明があった。

（議案は原案どおり可決）

日程第2（議案第5号）熊谷市立小・中学校職員服務規程の一部を改正する訓令

学校教育課長から、本議案は、押印の廃止に伴う埼玉県立学校職員服務規程の改正を受け、県様式に合わせ、熊谷市立小・中学校職員服務規程で定める計23の様式について「押印欄の削除」等の改正をするもので、施行日は令和4年4月1日を予定しているとの説明があった。

（議案は原案どおり可決）

（その他）後援等承認決定した事業一覧について

教育総務課長から、令和3年12月16日から令和4年1月15日までに、後援等承認決定した事業が5件あったとの報告があった。

（その他）令和3年度 新体力テスト 熊谷市の結果について

学校教育課長から、熊谷市の小学5年生、中学2年生の記録が、男女ともに全国平均、埼玉県平均、また、全国1位の都道府県の平均を上回っており、全国で1番に近い、素晴らしい結果であったとの報告がされた。

また、第2次熊谷市総合振興基本計画の施策指標として、県平均値を上回る項目の割合は、目標値100%に対し、今年度は96.3%であり、過去10年間の中でも、一番優れた結果であったとの報告がされた。

（その他）学校における感染症対策等について

学校教育課長から、まん延防止等重点措置期間における小・中学校の感染症対策等について、健康観察や校内の消毒、換気等の徹底や、今後、分散登校への移行の可能性も含め、あらかじめ分散登校計画やオンライン授業体制の準備を進め、インターネット環境がない家庭の個別対応についても、学習支援の内容等を準備してい

るとの報告があった。

また、市内全ての中学校においては、高校入試に向け、中学3年生が安心安全に受検できるよう、2月14日から2月25日までの期間を臨時休業とすることが報告された。

ほかに報告はなく、教育長の宣言により、令和4年2月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

(13時55分 閉会)

署名 教育長 野原 晃

委員 齋藤 洪太